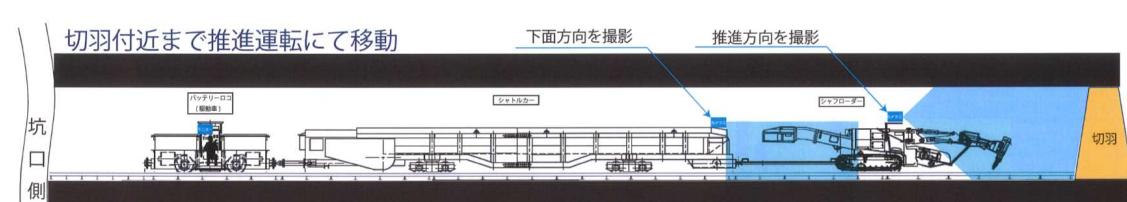


安全設備・技術応募フォーマット

連絡担当者	会社・部署（現場）名：（株）大本組 三方原導水作業所 代表者氏名：佐藤利之 E-mail : satotsy@gw.ohmoto.co.jp
技術名称	小断面レール工法用軌道車前方監視システム
概要・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> 無線通信により前頭車両の映像を運転席に表示。 1 モニターに最大 4 台のカメラを同時接続可能。  <p>①シャフローダー カメラ設置状況 ※カメラは赤外線カメラ</p> <p>②シャトルカー カメラ設置状況</p> <p>③バッテリー カメラ設置状況 モニターは2画面対応 ※4画面まで対応可能</p> <p>※カメラからモニターは無線対応で タイムラグはほとんど無し。 電波は250mまでの試験は対応 出来ている。</p> 
特徴・効果	従来の機関車運転席からの目視確認では、推進方向に連結されたシャトルカーやシャフローダーにより最前方は死角となっていた。このため、レール上の障害物による脱線事故や作業員との接触事故、指示伝達ミス等による挟まれ事故や追突事故等の減災が困難であった。本システムの使用により運転者が確実に視認でき、軌道車による災害の低減が期待できる。
活用上の注意点	特になし
概算金額等	¥100,000/月 ※カメラ 2 台・モニター1 台
特許・実用新案 NETIS 等	株式会社サンテックによる特許取得済 取り扱い：株式会社原商